



かんせいちゅうがっこう

寛政中学校だより

だいごう
第1号

れいわねんがつにち よこはましりつかんせいちゅうがっこう
令和4年 4月15日 横浜市立寛政中学校

ねんど めい 2022年度179名でスタート はなひら がつ あら はじ ～花開く4月、新たな始まり～

こうちよう もり かつよし
校長 森 勝義

4月7日には、汐入公園や入船公園の桜も満開になり、入学式にふさわしい春うらかな日、希望に胸を膨らませて入学した、55名の1年生を迎え、2022年度がスタートしました。緊張の中にも、清々しい1年生がこれからの3年間でどのように成長していくのか、今から楽しみです。年度初めにあたり、始業式・入学式で私が生徒へ話した想いの一部を掲載させていただきます。

「3年生の皆さん、すべての学校行事が寛政中学校での最後の行事となります。全員が有終の美を飾れるように1・2年生をリードして行ってください。君たち一人ひとりが持っている能力、力は計り知れない。それを結集して集団の力を、3年生の絆を後輩たちに見せてほしい。2年生の皆さん、さらに『Respect Others.』『ともに生きる』気持ちを強く持ってください。2年生クラスの子や他学年の人たちと一緒に力を合わせて、素敵な学校を創ってほしいです。自分以外の誰かと力を合わせる、協力するという事です。まずは前期しっかりと学校生活を送っていきましょう。

さて、3月25日修了式で皆さんに始業式にて新しい目標のワードを伝えると話しました。『Respect Others.』につなげるワードは『Nice Try!』です。学校生活において間違ふことや失敗することを恐れずにチャレンジすることです。失敗を恐れずにチャレンジする人を後押しする『Nice Try!』という掛け声があふれる学校にしていきたいです。」(始業式)

「55名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今日から晴れて寛政中学校の生徒となります。私たち教職員と2・3年生の生徒全員が皆さんの入学を心から歓迎します。・・・中略・・・初めに皆さんに本校の教育目標を覚えていただきます。『自ら学び、社会とつながり、ともに未来を創る人』の育成です。自ら進んで学習に取り組み、自他を大切に、地域を愛し、多様性を認め、共に生きようとする生徒を育成します。ここで、皆さんにぜひ覚えてもらいたい英語のワードをふたつ紹介します。『Respect Others.』です。自分以外の人を尊敬し、ものを大切に思いましようということになります。私たちの周りにはいろいろな人たちがいます。人によって興味も違ふし、得意なことも違ふます。そしてもうひとつは『Nice Try!』です。学校生活において間違ふことや失敗することを恐れずにチャレンジすることで、自分自身を成長させるのが学校です。教室とは間違ふたり、失敗するところです。失敗を恐れずにチャレンジする人を後押しする『Nice Try!』という掛け声があふれる学校にしていきたいです。

皆さんは今日までたくさんの人と出会い、そして多様な経験の中で、喜び、感動し、悲しみ、挫折などを五感で味わいながら成長し、歩んできました。切磋琢磨しあつた仲間、叱咤激励を受けた先生、そして温かく見守つていただいた地域の方々存在をこれからも忘れてはいけません。しかし何よりも一番の理解者で最高の応援者は皆さんの保護者、ご家族です。これからも感謝の気持ちを忘れてはいけません。中学3年間『Respect Others.』を心にとめて『Nice Try!』を心がけ、学校生活を送られるように熱き教職員で応援していきます。様々な良さを発揮できる場と機会を用意しています。ともに生きて中学校生活を大いに楽しみましよう。」(入学式)

保護者の皆様、地域の皆様に愛される学校を目指して、教職員一同力を合わせて努力していく所存です。ご意見ご要望等ありましたら、遠慮なくお申し出ください。今年1年よろしくお願ひいたします。

あたらしい 5 5 名の仲間が加わりました！

れいわ ねんとにゅうがくしき
～令和4年度入学式～

がくねんしゅにん せたくわ しょうこ
1 学年主任 瀬田川 祐子

4月7日木曜日、うらかな春の日差しのもと令和4年度寛政中学校入学式が執り行われました。55名の新入生が寛政中学校の一員として加わり、いよいよ中学校生活の始まりです。少し大きい標準服に身を包み、少しの不安と大きな希望を胸に、中学校へ登校してきた新入生の顔は輝いていました。上級生に誘導されて初めて入った教室の机の上には、山積みの真新しい教科書。担任の先生と顔を合わせ、入学式に臨みました。担任の先生の呼名に元気に応え、中学生として立派に式を終えることができました。式の中で、校長先生から”Respect Others”と”Nice Try”という言葉いただきました。自分以外の人を尊重し、つながりを大切に、そして、失敗を恐れずにいろいろなことにチャレンジして、自分を成長させましょう、というメッセージです。ぜひ、新入生の皆さんには、この言葉を常に意識し、3年間の中学校生活を充実したものにしてほしいと思います。最後に新入生代表の「入学のことば」の一部を紹介합니다。



本日より、私たち55名は、寛政中学校の一員となりました。これから新しい中学校生活が始まり、初めてのことなので、勉強や部活動などちゃんとやっていけるか、不安があります。しかし、先生方、そして先輩方から多くの励ましの言葉をいただき、安心しました。一日も早く学校生活に慣れて、中学生の一員として、勉強をがんばっていこうという気持ちになれました。(中略) 中学校では、自分の考えや目標をもって進んでいけるようにしていきたいです。勉強では、小学校から続けてきた歴史について、人に教えられるくらい詳しくなれるように勉強していきたいです。運動では、卓球部に入り、3年間努力を続けていきたいです。中学校生活の中で、疑問や悩みがあった時は、友だちや先生に相談していきたいです。友だちに困ったことがあれば、進んで助けたいと思います。(略) 寛政中学校の生徒として、誇りを持ち、責任のある行動をすることを意識し、私たちは中学校生活を送りたいと思います。 新入生代表

ねんせい 2年生になって

がくねんしゅにん てぎわ あや
2 学年主任 手澤 彩

4月7日、新しいクラスの発表でにぎやかに新年度が始まりました。子どもたちにとっては席替えやクラス替えは大きな出来事です。様々な感情を抱えての初日だったと思います。新しい仲間と迎える着任式、始業式。新年度の慌ただしさを一切感じさせない落ち着いた姿でした。ほんの2週間見ないだけで、こんなにも大人びて見えることに職員みんな驚いています。

一年振りの身体測定では、教室から静かに移動する、測定会場前で自分の上履きをきちんと揃える、測定前に「お願いします」と挨拶できる生徒が増えたことも、子どもたちの成長を実感した場面でした。身長も10cm近く伸びている子が何人もいて、新しい仲間との出会いを通じ、この一年で心身共に大きく成長していることを頼もしく感じています。

中学2年生は部活や行事に全力投球できる時期でもあり、様々な面で悩むこともあるかもしれません。保護者の皆さんと学校が手を取り合い、子どもたちを支えていければと思います。一年間、どうぞよろしくお願ひします。

ねんせい 3年生になって

3学年主任 戸田 実

始業式・着任式・入学式・離任式と目まぐるしい4月初旬ですが、久しぶりに見る君たちは、「ん！大人っぽく？なったかな？」と思わせるような成長を感じました。始業式・入学式での態度は、3年生にふさわしい落ち着いた態度で、これまでになく気持ちを切り替えて頑張ろうとする姿が感じられました。

最高学年としての自覚が芽生えてきたかな？寛政中学校のリーダーシップをとり寛政中学校の顔として後輩の手本となり邁進してもらいたいです。

また、3年間頑張ってきた部活動も夏休み位から引退になります。部活動も組織を引っ張り、自身の結果も出す時期です。残された日々を充実させましょう。

さらに、来年の1月からは入試一色となります。厳密に言えば、寛政祭終了後から入試が色濃くなってきます。

今年度は、そんな1年間で中学校生活の集大成の年です。君たち3年生には、忙しい1年間かもしれませんが、今まで通りのびのびと穏やかに健やかな1年間を過ごしてほしいと思っています。

しんにゅうせいかんげいかい 新入生歓迎会

~4月12日(火) 1年生に寛政中を紹介しました~

入学式から3日たち、まだ緊張感のある1年生を、2、3年生が歓迎する会が体育館で催されました。

生徒会本部役員による引率で、クラスごとに入場しました。最初に各種委員会の委員長から、どのような活動をしているかの紹介がありました。次に、生徒会本部役員による学校のルール紹介の劇が行われ、体育館には笑い声が響きました。楽しい劇に1年生の緊張もほぐれたようでした。

そのあとの部活動紹介では、各部の活動紹介が行われました。2・3年生の発表を見て、これからはじまる部活動が楽しみになった1年生も多かったのではないのでしょうか。

そして、生徒会より、1年生の各クラスへ花とメッセージの贈呈がありました。最後に、1年2組のさんが新入生代表の言葉を述べました。2・3年生が1年生を温かく迎え、寛政中の生徒全員が一つとなり新年度をスタートさせる良い会となりました。



↑ 委員長による委員会紹介



↑ 生徒会本部役員による劇



↑ 音楽部による演奏



↑ 花束とメッセージカード贈呈



↑ 園芸部の歓迎メッセージ

そうだん どうぞご相談ください

特別支援コーディネーターとセクシュアル・ハラスメント(セクハラ)相談窓口担当者を次のように決定いたしました。何かご相談がありましたらお問い合わせください。

連絡先：045-511-0666 「横浜市立寛政中学校」 担当者まで

とくべつしえん 特別支援コーディネーター

横浜市では「障がいのある子ども一人ひとりのニーズに応じた多様な学びの場による教育の充実」を実現するため、通常の学級に在籍していて、LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥/多動性障害）、高機能自閉症などの特別な教育支援を必要とする児童生徒に対して支援を行っています。担任への支援や校内委員会の推進役、関係機関との連絡役、保護者への窓口として各学校に特別支援コーディネーターを置いています。本校での担当は次の通りです。

水山 哲之介（1年生担任・特別支援コーディネーター）
佐藤 賢司（3・4組担任・特別支援コーディネーター）
近藤 高純（生徒指導専任教諭）

そうだんまどぐち セクシュアル・ハラスメント相談窓口

横浜市は、各学校において、わいせつ行為やセクシュアル・ハラスメント防止のため、相談窓口を設置しています。本校での相談窓口担当者は次の通りです。

生徒 …木村 瑞希（養護教諭）
…近藤 高純（生徒指導専任教諭）
保護者 …中井 博之（副校長）
…木村 瑞希（養護教諭）

※教育総合相談センターの一般教育相談（電話671-3726～8）も、セクハラ相談窓口として利用できます。

がつ 5月のおもな行事予定

5/6(金) 部活動保護者説明会

/ 10(火) 内科検診(3年)

交通安全指導(～12日)

/ 11(水) 心臓検診(1年)

/ 12(木) 歯科検診(全学年)

/13(金) 1年校外学習

/17(火)～19(木) 3年修学旅行

/20(金) 2年社会見学(鎌倉散策)

/30(月) 内科検診(2年)

※学校ホームページ内の寛中ニュースで、学校の行事などを随時更新しています。ぜひ、ご覧ください。
また、学校だよりのバックナンバーもアップしてあります。写真がカラーで見られます。